

各位

会社名 株式会社アイガー
(コード番号 9226 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 木田 裕士
問合せ先 取締役経営管理局长 武内美由紀
TEL 03-3216-6111
URL <https://field.ne.jp>

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年1月11日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年1月13日開示「2022年11月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2023年11月期(2022年12月1日～2023年11月30日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年11月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年12月1日～2023年11月30日)

(単位：百万円)

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主に帰属す る 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	1,343	43	41	27	26.88円
今回修正予想 (B)	1,353	23	21	14	14.13円
増減額 (B - A)	10	△20	△20	△13	
増減率 (%)	0.8	△47.2	△48.1	△47.5	
(ご参考) 前期連結実績 (2022年11月期)	1,149	11	10	5	5.59円

2. 修正の理由

当社グループは、売上高の9割を教育機関が占めており、当社グループの業績は教育機関の動向に大きく影響を受けます。

2023年度はコロナ過の落ちつきを見せ、売上高は堅調に推移致しました。

連結営業利益に関しては、円安による輸入資源価格の上昇により仕入原価が上昇し利益が減少いたしました。第4四半期に予定しておりました低原価率の学費ナビの売上が来期以降に延伸となり仕入原価の低減が図れませんでした。その結果、前回発表予想43百万円から23百万円となり、下回る見通しとなりました。連結営業利益含め各段階利益の減少要因は、仕入原価の増加に伴うものであり、この他主要な要因はございません。

以 上

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。